

# 成田地区社協だより

令和5年9月発行 第52号  
編集発行:成田地区社会福祉協議会 広報部会  
電話:成田市社会福祉協議会(代)0476-27-7755



まず隣 「和」と「輪」でつなぐ 愛の手を



あなたも参加してみませんか？

～いきいきサロン～

成田地区社会福祉協議会では、理事や成田市西部南地域包括支援センターが中心となって、高齢者や一人暮らしの人など地域の皆さんの仲間づくり、出会いの場づくり、健康づくりなどを目的に、気軽に集える“いきいきサロン”を開催しています。

現在、活動している5つの地区の“いきいきサロン”は、地域の皆さんがいきいきと元気に暮らすための一助となるよう、食事会、体操、料理教室、お茶飲み会、日帰り旅行、歩行会など工夫を凝らした催しを行っています。

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、しばらくの間、活動を控えていましたが、再開した今、スタッフ一同やる気満々です。地域の皆さんのご参加をお待ちしています。

各地区の開催状況を紹介しますので、興味のある方は、連絡をしてみたいはかがですか。お試しでの参加も歓迎します。

## 表参道（花崎町・幸町・上町・仲町）いきいきサロン

4、6、11月、2月の第2水曜日に、生涯学習会館（旧老大）で開催しています。

地域包括支援センターや市健康増進課の指導で、早口言葉やクイズ、体操などで頭と身体を活性化した後、折り紙サークル「虹」による折り紙教室や優雅なフラダンスを楽しんだり、懐かしい歌を一緒に歌ったりしています。

「勇気を出して来てみたら、とても楽しかった！また来ます」という、うれしい言葉をいただきました。

連絡先 木村 容子 (22) 0409



折り紙サークル「虹」による折り紙教室

## 東参道地区（本町・田町・東町・寺台）いきいきサロン

開催日時は、毎月15日の回覧板によりお知らせし、成田公民館で開催しています。

サロンは、概ね二部構成で、最初に催し物（講演会、脳活性化ゲーム、手話ダンス、楽器の演奏など）を行います。その後、お茶の時間を設けて、参加者の交流を図り、最後に体操を行い、閉会となります。



知識を広める講演会

連絡先 石橋 新一 (24) 2467

## 不動ヶ岡・南平台いきいきサロン

毎月（8月を除く）、第3火曜日の10時から11時30分まで、花崎刈分区民会館で開催しています。

主に“3B体操”を行い、ストレッチや軽い筋トレなどで汗を流します。参加者からは、「疲れたけれど、身体が軽くなった感じがする」などの声が聞こえてきます。

さらに、体操の後のお茶会やバス旅行などで、参加者の皆さんの親睦を深めています。



無理なく楽しく、3B体操

連絡先 山田てる子 (22) 4419

## 囲護台地区（囲護台・新町・馬橋）いきいきサロン

奇数月の第3木曜日に、三区集会所で午後1時から3時まで開催しています。

みんなで歌ったり、踊ったり、体操をした後は、地元のスターの演芸（歌、フラダンス、チアダンスなど）をじっくり見ます。ご自分の得意芸を披露して下さる皆さんに心から拍手をし、お茶タイムで終了します。



地元スターによるフラダンス

連絡先 関谷美砂子 (24) 0471

## いきいきサロン美郷台（美郷台・郷部・土屋）

毎週木曜日（祝日を除く）の10時から美郷台地区会館で開催しています。

“百歳体操”をメインに、春と秋の歩行会やクリスマスのお楽しみ会（生バンド演奏など）を行っています。

「ここに来て、皆さんとお話をするのが元気のもと」と参加者相互の会話も弾み、和気あいあいとした雰囲気です。



桜の花を楽しみながらの春の歩行会

連絡先 仲村 忠 (22) 8363

# 福祉体験学習（成田小・付属小）に参加して

成田地区社協 児童部会 高橋 美喜

6月14日に成田小学校で4年生を対象に、また、6月27日に成田高等学校付属小学校で3、4年生を対象に、福祉体験学習が行われました。

2人が1組となって、車椅子の体験とその介助、目隠しをして白杖での点字ブロックの歩行、食事の際のクロックポジション、視界の良くない眼鏡や手足に重りを着けての高齢者体験を行いました。

車椅子体験では、介助者役の子どもは、段差や坂道で

乗っているパートナーを気遣い慎重に介助していました。また、乗っている子どもは、段差などで前輪を持ち上げられると少し不安を感じ、双方の気持ちを体感していました。



視界が悪いことを実感していました。

子どもたちの「よろしくお願ひします」という元気なあいさつ、各体験の説明を真剣に聞いている態度、そして、各々の体験が終了するごとに「ありがとうございました」ときちんといさつする姿に感心しました。

小学生というこの時期に、今回のような体験をして、身体の不自由な方や高齢者への心配りはもちろんのこと、自分の周りの人に関心を持ち、困っている様々な人に手を差し伸べることのできる人に成長して欲しいと思いました。

高齢者体験では、高齢者が身体を動かすことが困難であること、



## 成田地区社協の令和5年度事業が決定

成田地区社会福祉協議会は、6月2日、成田市中央公民館において、令和5年度総会（定例会・理事会）を開催しました。

議事に先立ち、印宮 昭夫会長のあいさつの後、来賓を代表して成田市社会福祉協議会 山田 三雄会長から祝辞がありました。

議事では、次の議案が審議され、可決されました。

- ・令和4年度事業実績報告及び収支決算
- ・令和5年度事業計画及び事業予算
- ・役員改選（任期満了による新役員の承認について）

### ※令和5年度事業概要

敬老会開催事業（9月10日）、いきいきサロン事業、独居高齢者ふれあい訪問等事業、小学校での福祉体験学習や昔の遊び学習の支援ほか



理事51人が出席し、議事を審議

# 4年ぶりの福祉施設研修

成田地区民児協 会長 石井 博子

成田地区民生委員・児童委員協議会は、令和5年5月12日、23人が参加して、4年ぶりの福祉施設研修を実施しました。本年5月に、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり、市内台方にある「園芸デイサービスなりた」さんに、快く研修の受け入れをしていただき実現しました。

この施設は、千葉大学環境健康フィールド科学センターと提携し、園芸療法の共同研究を実践する通所型の介護施設です。1日の利用人数が24人という小規模な施設です。

その特色は、畑での園芸作業や趣味の時間を通して、日常生活に必要な動作や機能の維持・回復を図るプログラムになっていることです。午前中は、希望者への入浴介助や握力体操などを行い、午後の休憩の後、希望者が園芸作業を行います。工夫を凝らした木製の作業台を利用して、車椅子の人や身体を屈めるのが不自由な人も、楽な姿勢で作業ができて、園芸を楽しめるようになっています。

福祉施設研修は、その実情を知って、把握することが民生委員活動での重要な役割を果たすだけでなく、委員同士の親睦を図る上でも大きな役割を担います。今回の研修には、多くの委員が参加しました。一人一人が何かを感じ取っていただき、今後の地域活動の一助となることを願います。



## 民生委員・児童委員紹介(敬称略)

新任



坂口 吉成

担当地区：幸町（第1～3の北）  
任 期：令和7年11月30日まで

退任

加瀬間勝範

担当地区：郷部（西）  
退 任 日：令和5年3月31日

加藤由紀子

担当地区：南平台  
退 任 日：令和5年4月30日

【編集後記】リタイヤ後を元気に過ごすために重要なことは、「きょういく」と「きょうよう」。「教育」と「教養」ではなく、「今日行く」と「今日用」つまり、「今日行くべき所がある」と「今日すべき用事がある」だそうです。今号で紹介した“いきいきサロン”は、まさに「きょういく」と「きょうよう」ではないでしょうか？

広報部会 K. N